例会報告

第２３３７回例会報告議事録
日時　２６年５月１３日（火曜日）
場所　ホテル　マークワン　我孫子
時間　１２：１５点鐘

ロータリーソング「奉仕の理想」
ゲスト：なし

会長挨拶　米田会長

２週間あきまして、緊張がほぐれてしまい、体ものんびりした状態で今日を迎えました。

２９日の地区協議会に参加していただきまして誠にありがとうございました。毎年ゴールデンウィークの始まりに開催されるのですが、皆さんご出席いただき本当に嬉しく思っております。帰りはいつも印西のお蕎麦屋さんに寄らせてもらっていますが、今年もたくさんのお酒を浴びて帰っていただき、楽しい一日を過ごさせていただきました。

野田会員が慈恵医大に入院をされていました。リンパ腫といういことで、それを摘出し、現在は検査の結果待ちの状態だそうです。退院後に私と幹事と小池会員と塩毛会員でご自宅に寄らせていただきました。

上村晃一会員も肺炎で名戸ケ谷病院に入院されていると今日、聞きました。皆さまもお体に気を付けていただきたいと思います。伊藤会員がお見舞いに行ってくださったそうです。

柏クラブさんの公開例会が5月２２日に行われますが、５名程参加していただきたいとの依頼が来ています。ご興味のある方は幹事の方までご連絡ください。

バトヤさんからメールをもらいました。彼女は日本語が堪能なので、向こうで同じモンゴルの人と話していても日本人に間違えられることがあるそうです。日本はビニール袋が普及していますが、向こうは紙袋で不便なことや、オークランドに住んでいてサンフランシスコにある学校まで４０～５０分くらいかかるので、学校から近い所で家を探しているそうです。

今日はお誕生日会と結婚記念日、理事会もあります。よろしくお願い致します。

親睦委員会報告　小池委員長

5月10日生まれの荒井幹事、お誕生日おめでとうございます。また5月9日の結婚15周年もおめでとうございます。

荒井幹事より

本日はお誕生日と結婚記念祝いをいただき、ありがとうございます。

１５周年は水晶婚式だそうです。女房に忘れられないように、誕生日の前日に結婚式を挙げました。１５年を振り返ってみて、喧嘩をした時に、なぜ喧嘩をしたのかを思い出してみると、喧嘩をする時は思いやりが全くないです。これからは常に思いやりを持って２０年、３０年と頑張って行きたいと思います。

誕生日ですが、今年は先週の土曜が誕生日でした。通常通り自宅に帰ると真っ暗でした。とりあえず玄関に入ったのですが、街灯も中も真っ暗で、廊下の電気を付けてリビングに入ると、いきなりクラッカーが４連発で鳴りました。家族みんなが隠れていて、お祝いをしてくれました。それを考えたのは中3の娘だったそうです。父親として、まだ慕われているのかなとほっとしました。

5月２４日（土）、２５日（日）の京都への親睦旅行の最終行程が出来上がりました。企画をしてくださった木村会員にお話しをしていただこうと思います。　現在、今井会員、上村晃一ご夫妻、上村文明ご夫妻、木村ご夫妻、小池夫妻、塩毛ご夫妻、志賀会員、澁谷会員、瀧日ご夫妻、服部会員、村越会員、米田会長の１８名の参加予定です。

京都旅行について　木村会員

旅行の最終的な行程表をお配りしました。1日目のお昼は時間があまりない為、川下りの船の上でお弁当をいただく形に変更させていただきました。船は1時間半くらいですが、トイレはありませんので、行きの新幹線の中でのお飲物は多少自粛していただければと思います。

二日目はガイド付きの貸し切りバスを手配しております。

東京駅、東海道新幹線の中央改札に7時５０分集合です。嵐山で自由時間をとりますので、迷わないようにしていただければと思います。

宿泊する所は高雄という、京都の嵐山よりもう少し山に入った所です。川床で夕飯を取ります。渓流川床での食事は本当は6月6日からなのですが、特別にお願いして5月末に夕飯を食べられるように手配しました。多少寒いかもしれませんので、はおるものをご用意していただければと思います。

出席報告　塩毛委員長

２０名出席（全員で２６名）　出席率７６．９％

地区協議会について　松本ガバナー補佐エレクト

宇佐見ガバナーの意向が示されましたので、ご説明致します。

ＤＬＰの形として地区リーダーシッププランの確立をするというお話しです。結局の所、管理システムのことです。一つは地区委員会の方々、二つ目はガバナー補佐、三つ目は研修リーダーで、この三つがきちんと責務を持って行われなければならないということです。２００３年から始まったＤＬＰを確立したいという意向を持っていらっしゃいます。

二つ目のテーマとしては、職業奉仕を根幹にした原点回帰です。それぞれが職業人として職業奉仕を基盤にしながら新しいことをやっていこう、というお話しでした。

次年度の組織は今までと結構変わっています。職業奉仕委員会をプロジェクトチームから分けました。管理委員会に会員増強・退会防止と広報が入っていましたが、会員増強・退会防止と広報の委員会を別々に作りました。奉仕の中から職業奉仕を分けました。青少年奉仕をインターアクト、ロータリーアクト、ロータリー青少年交換、ライラに分けました。財団と米山はほとんど変更ありません。

崎山ポストガバナーの研修リーダーに大きな役割を持たせています。これがＤＬＰという管理システムのひとつだと思います。ただ、個人的な見解ですが、四大奉仕は根幹だと思います。四大奉仕を無視して作っている訳ではありません。クラブ奉仕、社会奉仕、国際奉仕、職業奉仕の四つが根幹になっていることは変わりありません。

ＤＬＰの先にあるのがＣＬＰですが、ＣＬＰは会員増強が中心なのではないかと取られていたと思いますが、日本のロータリーはそうではありません。ロータリーは単年度で終る所が弱点だと思います。３～５年の中期的なプラン作りをしていこうという目的がＣＬＰにあると思います。が、あくまでも推奨であって、義務ではありません。各クラブの独立した考え方でやっていけばよいのですが、参考にしていただければというお話しでした。

ガバナー補佐エレクトということで、もう6回くらい研修を受けました。最初は、こんなに研修ばっかりやってどうするんだろうと思いましたが、宗教の方々にお叱りを受けるかもしれませんが、私は、１３分区の一人一人のガバナー補佐は宣教師だなと感じました。宣教師になってガバナーの意向をお伝えしますが、私なりに噛み砕いた上で自分なりの主張はしていいと思いますので、そんな形でやって行きたいと思っております。ご協力の程よろしくお願い致します。

富岡製糸場について　高島会員

群馬県観光特使の高島です。この度、富岡製紙が世界遺産にノミネートされました。富岡製糸場を観光の目玉として群馬県で初めての世界遺産にしようじゃないかと発足した時から携わってきましたが、やっとノミネートされました。

世界遺産については私は二つ目です。小笠原には二回行きました。植物や鳥や動物の外来種があると世界遺産にノミネートされないという条件があり、その駆除をしなければなりませんでした。

富岡製糸場は規模が小さいので積極的にやる意思がなかったのですが、群馬県の政界、財界の要望が非常に強く、上毛倶楽部の方に圧力がかかってきまして、ある程度積極的に動くようになりました。ありがとうございました。

幹事報告

荒井幹事

・柏RC　公開例会　5月22日（木）
場所：ザ・クレストホテル柏
会場：18：30～　点鐘：19：00
卓話者：おしどりマコケン（よしもと興業）
「お笑い芸人の笑えない話」
内容と目的：芸人が社会派報道をするきっかけと理由。
日本国内の情報と海外に於ける報道の違い。
情報の伝わり方・伝え方・受け取り方を体験する。
行きたい方は私の方までご連絡ください。

・関口ガバナーよりロータリーのパンフレット受理
クラブ奉仕委員会が長期間に渡り研究し完成させたものですので、各会員に配布し会員増強の際にご利用くださいとのことです。

ニコニコＢＯＸ

お名前	メッセージ	金　額
荒井幹事	お誕生日、結婚記念のお祝い、ありがとうございました。	10,000円
伊藤会員	旅行行けなくて申し訳ありませんでした。	1,000円
高島会員	群馬県観光特使として富岡製糸場が世界遺産にノミネートされましたこと、ありがとうございます。	1,000円
松本会員	地区協議会、研修会、御参加おつかれさまでした。	1,000円
米田会長	地区協議会の残りです。（直会残金）	2,280円
	当 日 計	15,280円
	今期累計	454,830円

今週の表紙「鳥の博物館」千葉県我孫子市高野山234番地3号
鳥と人間の共存をテーマにした、日本で唯一の鳥専門の博物館です。山階鳥類研究所が1984年に我孫子市に移転したことをきっかけに、1990年に隣接地に建設されました。
季節によって色々なイベントも開催されており、手賀沼定例探鳥会「てがたん」（毎月第二土曜日開催）には誰でも気軽に参加できます。「世界の鳥コーナー」も人気です。

ロータリーの友事務局　ホームページ www.rotary-no-tomo.jp　メールは web@rotary-no-tomo.jp

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村力コンクールで林野庁長官賞を受賞しています。

森の町内会
間伐に寄与する紙
www.mori-cho.org

この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。